

百合丘二丁目町会

会長 小野寺礼之

この町会は、昭和37年に地元有志が集い準備し、結成したと伺っています。その年11月25日に区画整理による新町名「百合丘」が告示された記録に残っています。この日が百合丘の生まれた日、記念すべき誕生日です。この地では、昭和36年に公園の第一団地の入居が始まり、36年6月全工事終了、10月には1,750世帯すべての入居が完了したと記録されています。この団地周辺の開発をネタに「森繁」「伴淳」「

黒川町内会

会長 野島 保

黒川町内会は、平成16年までは現「はるひ野町内会」を含む広大な面積を有していましたが、土地造成の完成により、はるひ野町内会が分離し、現状の広さになりましたが、それでも、面積的には広い町会であることに変わりありません。はるひ野に「はるひ野小中学校」が開校したことから、以前は、柿生小学校や栗木台小学校に通学していたところを、地域内での通学となり、子どもたちには良い学習環境が整ってききました。現黒川地区は大きく三つ



町内会の清掃活動の様子です



町会での防災訓練の様子です

あさおの町会・自治会

Vol. 14

の要素を持った地区に分かれています。上地区にはセシサモスに代表される農産物の販売と生産エリア、中地区は分譲や賃貸のマンションが建つ市街地エリア。市街地エリアと芋掘りなど農産物の掘り取りができる二面性を持つ下地区と三つの地域性に分かれて

おり、他町会には無い際立った特性があります。世帯は、戦後もしばらくは780世帯だったのが、昭和49年多摩線開通後徐々に増加し始め、現在の世帯数はおよそ1,400世帯にもなっています。それについてそれまで慣行的に9組で行っていた町会組織を、平成18年に組役員の担当数を平均化する目的で、23の組に再分割の上、130の班構成に編成しなおしました。それでもまだ賃貸住戸が多い組は、持分戸数のバランスが取れないのが、悩みの種になっています。役員体制は会長1名、副



兼任）、会計監査2名、部長6名、総務部、防犯部、交通部、防災部、福

懐かしくなり見に行ってみました。駅名が「百合ヶ丘」と「ケ」がついていますが、新町名の告示前だったので「フ」が入ったのでしょうか。その映画で映っていました。が、団地以外すべて原野で、万福寺、高石、王禅寺には道路も家もほとんどありませんでした。豚舎と養鶏場が遠くにあります。新町名「百合丘」が誕生して今年には50年になります。映画では想像もつかぬほどの大発展です。幸い、この二丁目は駅に近く、百合ヶ丘駅、新百合ヶ丘駅の2駅に徒歩で行ける

社部・広報部と、きわめてシブシブな構成ですが、意思の統一はできています。防犯部は防犯灯の管理を行います。関連の活動として、平成17年より「随意パトロール隊」という名

町会です。会員は500世帯が加入していますが、その1/2がマンション、1/2が戸建てです。町会役員は戸建住人が占めています。マンション住人にも働きかけているのですが、実現していません。また、戸建住宅の中に個人のアパートが多くありますが、町会には加入していません。カラス対策や、防災計画その他を考えると全住民に加入して欲しいところですが、加入率は60パーセント以下です。

町内には、名の知られている弘法の松公園があります。大変眺望がよく南方に横浜方面、西方には厚木、大山が見渡せます。天気が良い日は富士山や南アルプスが望めます。弘法大師が植えたと伝わっている松も代替わりを重ね、6代目くらいになるのでしょうか。市で3月末に3年生の黒松を植えました。大きく育って欲しいと願っています。秋にたくさんの方が協力し、公園の大掃除をし、数々の落葉等が集められます。大きな桜の木もたくさんあり、花見の頃は賑わっています。皆様もどうぞお立ち寄りください。

なりました。当町内会には環境部は設置していませんが、自分たちの身の回りの環境を訪れる人たちのイメージアップも含め、環境美化は全町会で行うものという前提で取り組んで実績をあげています。また、会員にトリマーや草刈機を持っている人が多いのも戦力になっていますので、町内2つの公園も管理協議会を組織して美化に努めています。

ます。



救急救命講習の様子です



日頃からの備えを大切にしています

1/3は公園、小学校、福祉施設、老人施設等で占められ、1/3が二丁目

町会には入らず自治会をつくって活動しています。同じく1/3は公園、小学校、福祉施設、老人施設等で占められ、1/3が二丁目

町会には入らず自治会をつくって活動しています。同じく1/3は公園、小学校、福祉施設、老人施設等で占められ、1/3が二丁目

町会には入らず自治会をつくって活動しています。同じく1/3は公園、小学校、福祉施設、老人施設等で占められ、1/3が二丁目

麻生区のデータ		麻生区制発足時	
(平成24年6月1日現在)		(昭和57年7月1日)	
人口	171,707人	人口	96,415人
男	83,638人	男	48,985人
女	88,069人	女	47,430人
世帯数	72,885世帯	世帯数	31,905世帯
町会加入世帯	47,425世帯		

